

平成24年度 第6回栃木県支部役員会 議事録

日 時：平成24年9月1日（土） 13：30～15：15

場 所：栃木県支部事務所

1. 幹事出席状況

出席者：菅井、黒須、宮下、西谷、久芳、鈴木(友)、谷口、福田、佐藤、亀田、土田
金子（記）、（敬称略、順不同）

欠席者：小黒、羽山、柳瀬、稲葉、土田、福嶋、平間

2. 議事

(審議事項)

- (1) 秋の講演会 {「小惑星探査機 はやぶさに学ぶ」講師 川口淳一朗教授、10/6(土)} の参加申込状況と各役割分担の決定等について(資料 6-1)：企画・研修委員長 宮下
 - ・8/31 現在の申込状況：80名(技術士の申し込みが少ない)、残140名、9/10時点での技術士の申込状況を確認し、一般への募集を増加させるか決める。
 - ・技術士のへのPRを再度行う。(同報メール)---広報委員長
 - ・当日の会場(栃木県産業技術センターホール)準備、機材準備等については資料参照
 - ・当日の関係者の集合時間は13時とする。
 - ・なお、謝金等に必要な源泉徴収処理の詳細は、総務委員長が本部に確認する。(企画・研修委員長は必要な情報を総務委員会に連絡する)
- (2) HPの今後の運営について：広報委員長 西谷
 - ・県支部のHPをほぼ立ち上げた。しかし、旧栃木県技術士会のHPがそのままになっているので廃止することで検討中(残しておきたい内容も一部ある)、どのようにするのか検討完了10月末の報告があり了承された。
- (3) 会員のメールアドレス把握状況と今後の対策について(資料 6-3)：総務委員長 黒須
 - ・県支部活動のためのツールとして、電子メールでの情報伝達は重要である。しかし、日本技術士会にメールアドレスを登録している会員(正員+準員)の数は82名(47%)である。
 - ・これまでもアドレスの登録を呼びかけてきたが、頭打ちである。今後も都度登録を呼びかけはするが、種々の制約から現状での電子メールでの情報伝達はメールアドレスを登録した会員、協賛団体などを対象とする。
- (4) 各委員会の状況と今後の進め方について
 - ① 国際委員会：委員長 福田
 - ・11/28 中国浙江省にて企業のマッチング大会があり参加予定である。現在これに参加する企業を募っているところである。
 - ② 地域支援小委員会：委員長(代理) 福田
 - ・全国防災協会主催防災シンポジウムが那須で8/28開催され、余笹川流域連携ネットワークの会長でもある当小委員会の稲葉会長がパネルディスカッションに参加した。

・9/30 余笹川ウォーキング予定

③環境支援小委員会(資料 6-4)：委員長 久芳

・第3回菜の花プロジェクト情報交換会開催予定(10/12)

・今後の菜の花プロジェクトの活動は、地域活性化・エネルギー問題を含めた県支部研究会として検討を進めたいとの表明があった。

・ECO テック&ライフとちぎ 2012 出展内容を検討中だが、その紹介があった。

・環境小委員会の開催予定：9/15

・その他

(報告事項)

(1) 会計中間報告：総務委員会 佐藤

・現状の銀行口座の残高などの報告があった。

(2) 第1回関東甲信地域支部長会議の予定：10/11(木)(資料 6-5)

(その他)

(1) 第7回役員会予定

日時：平成24年10月13日(土) 13:30～15:30

場所：栃木県支部事務所

(配布資料)

資料 6-1 秋の講演会の参加申込状況と各役割分担の決定等について

資料 6-2 欠番

資料 6-3 メーリングリスト状況と今後の対策

資料 6-4 第6回役員会報告(環境支援小委員会)

資料 6-5 第1回関東甲信地域支部長会議の予定

議事録署名人(署名捺印)

支部長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印